



第31回

いつ、どこで～されたもの?

～前置詞句を伴う受動態～

学習のポイント

- いつどこで「～された」のかが言える
- 誰によって「～された」のかが言える

英語監修・執筆 鳥飼慎一郎

■コミュニケーション

前回は、「～されている」ということを表す表現を学びました。たとえば、

This pizza is frozen. (このピザは凍っている)

は、今ピザが凍っている状態を表しています。でも、いつピザは冷凍されたのでしょうか、どこで冷凍されたのでしょうか、そして誰によって冷凍されたのでしょうか。謎は深まるばかりです。今回は、「いつ、どこで、誰によって、そうされたのか」について詳しく学んでゆきます。

以下の3つの文は、前半の部分は同じですが、後半の下線部が違っています。

This pizza was frozen in the freezer. (このピザは冷凍庫で冷凍された)

This pizza was frozen in November. (このピザは11月に冷凍された)

This pizza was frozen by my mother. (このピザは私の母によって冷凍された)

最初の文はピザが冷凍された場所を示しています。in は以前学習しましたが、「どこどこで」と場所を表す語です。2番目の文は、いつ冷凍されたのかを示しています。この in は、「いついつに」と時を表しています。3番目の文は、「誰々によって」と冷凍した人を述べています。誰によってそうされたのかを表すときには、by を使って表現します。in 以外に on や at など第3の形の後に使うとさまざまな表現が可能になります。

同じ hold (開催する、催す、開く、行う) という意味の第3の形も後に続く in、on、at、by を使いこなすといろいろな意味を表現することができます。

Hina's birthday party was held in Naomi's house.

(日梨の誕生日会が直美の家で行われた)

Ryo's concert was held in August. (亮のコンサートが8月に開催された)

The G7 Ise-Shima Summit was held on May 26 and 27.

(伊勢志摩サミットは5月26日と27日に開催された)

The next class will begin at 2:30 pm. (次のクラスは2時30分に始まります)

Teachers' training meeting was held by the UN volunteers.

(国連ボランティアによる教員研修会が開かれた)

このような表現を2つ組み合わせると、より多くの情報を述べることができます。

Our class photo was taken by our homeroom teacher in the classroom.

(クラス写真が担任によって教室で撮影されました)

The castle was built by Oda Nobunaga in the Sengoku period.

(その城は織田信長によって戦国時代に建てられました)

The very first English-Japanese dictionary was made in Nagasaki at the end of the Edo period. (初の英和辞典が江戸末期に長崎で編集されました)

第3の形の後には for、from、to を続けて使うとさらに表現の幅が広がります。

Toshodaiji-temple was built for Ganjin. (唐招提寺は鑑真のために建てられた)

Some plants are used for medicine. (植物の中には薬に使われるものもある)

Many important things were brought from China.

(多くの重要な事物が中国からもたらされた)

These lions were taken from Africa. (これらのライオンはアフリカから連れてこられた)

I was taken to the hospital after the accident. (事故のあと私は病院に担ぎ込まれた)

Make の第3の形 made と組み合わせると微妙な違いもうまく言うことができます。

This car is made in Japan. (この車は日本で作られました)

My jacket is made of paper. (私のジャケットは紙でできています)

Many things are made from oil. (多くの物が石油からできています)

This necklace was made for you. (このネックレスは君のために作られました)

上の例にある made of と made from の違いは、微妙です。2番目の例のようにそれが何でできているのかが見た目からでもわかるような物のときは made of を使います。何からできているのか一見してわからないような物のときには、made from を使うとされています。

■単語や表現

colored rice

このように第3の形を物の名前の前に付けて、そのものがどのような物なのかを表現する方法は前回紹介しました。

この colored も同じような用法です。この color という語は、「色」という意味です。それが「色を付ける、色を塗る」という意味の動きを表す語になりました。それに ed が付いて「色が付けられた、色が塗られた」という第3の形の意味となりました。

What color do you like best? (一番好きなのは何色ですか?)

How many colors are there in the rainbow? (虹の色は何色ですか?)

Do you want to color your picture? (自分の描いた絵に色を塗りますか?)

I colored my card red. (自分のカードを赤く塗りました)

この color という語は、別な語と一緒によく使われます。

color television / TV (カラーテレビ) color photograph / photo (カラー写真)

color print (カラープリント)

watercolors (水彩絵の具)

color printer (カラー印刷機)

oil colors (油性絵の具)

色の種類にもいろいろあります。

bright color (明るい色)

light color (淡い色)

plain color (地味な色)

cold color (冷たい感じの色、寒色)

autumn colors (さまざまな秋の色)

dark color (暗い色)

vivid color (鮮明な色、派手な色)

warm color (暖かみのある色、暖色)

primary color (原色)

第3の形の colored もいろいろな語と一緒によく使われます。

colored pencils (色鉛筆)

colored chalk (色チョーク)

colored lenses (カラーレンズ)

colored lights (色付きのライト)

colored pens (カラーペン)

colored paper (色紙)

colored ribbon (色の付いたリボン)

colored glass (色ガラス)

■英語のきまり

be + 第3の形を使った文を **what** や **when**、**where** などではまる質問の文の中で使うと、いろいろなことを聞くことができます。以下の質問の文はどれも下線部の部分がわからないので、その部分を聞くための質問文です。

What are Japanese temples made of?

(日本のお寺はどのような素材で建てられていますか?)

They are made of wood. (木を使って建てられています)

What is yohkan made from? (ようかんは何から作られていますか?)

It is made from beans. (豆を使って作られています)

When were these fire arms made? (この鉄砲はいつ作られましたか?)

They were made in the late 16th century. (16世紀末に作られました)

Where were they made? (どこで作られましたか?)

They were made in Sakai. (堺で作られました)

What is this bronze bell used for? (この青銅の鐘は何のために使われていますか?)

It is used for a time bell. (時を知らせる鐘として使われています)

